

活用方法 12

学習とつながる情報を収集・活用することの充実に対応

SDGsの視点から記事を読み、学習に活かす

＜学習の効果＞ ～育成される資質・能力～

- 新聞から情報を集め、問いを見出すことや学習の中で情報を活用する力が育成される。

学習指導要領との関連

総合的な学習の時間 第2章の2

（2）実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

＜学習方法＞

SDGsの視点で記事を探して読もう

～ 当事者意識を高め、持続可能な社会の創り手となるために ～
（「総合的な学習の時間」や朝学習、自主学習等で、随時取り組む）

1 新聞から、各学校・学年で設定された探究課題とSDGsの17の開発目標に関連する記事を探し、スクラップする。

- ① 学校や学年の探究課題とSDGsの17の開発目標とのつながりを考えながら新聞を読む。（1時間）

（例）

探究課題「地域の自然環境とそこに起きている環境問題」（環境）

「レジ袋の有料化は、環境問題ともつながる。開発目標の『14 海の豊かさを守ろう』とも関連している。」

探究課題「町づくりや地域活性化のための取組み」（町づくり）

「カラスを街の中心地から追い払うことは、『11 住み続けられるまちづくりを』につながるとも思うが、生き物に対する扱いとして、『15 陸の豊かさを守ろう』にはつながるかも。」

ここがポイント！

社会の課題等に気付かせるために、問題点や特色などが記事になるという新聞の特色を理解させる。

- ② 学習等との関連をメモしながら新聞記事をスクラップし、随時、学習に活用する。(ワークシート)

(メモする視点の例)

- 持続可能な開発目標 (SDGs) とのつながり
- 関連して知っていること、関連した別記事の内容
- 問題になっていること
- 疑問に思うこと、わからないこと
- 関連して知りたい、調べたいこと
- 自分の考えや解決策

ここがポイント!

常に探究するために、「なぜ」と思うこと、さらに調べたいことに着目させる。

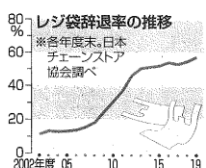
2020年7月6日山形新聞 (共同通信配信)

消費行動 見直す契機に



7月1日からのレジ袋有料化を知らせるコンビニの張り紙
＝東京都港区のファミリーマートムスブ田町店

レジ袋を巡る主な企業の取り組み	
イオン	2007年から無料配布を順次中止
ファーストリテイリング	ユニクロなどで紙製に切り替え
マツモトキヨシHD	今年4月に有料化
大手コンビニ3社	7月に有料化



レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。

レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。

レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。

レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。

レジ袋有料化

背景に海洋汚染 深刻化

政府がレジ袋の有料化を全国のスーパーやコンビニなどの小売店に義務付ける制度が7月1日に始まった。深刻化するプラスチックごみによる海洋汚染を防ぐことが狙いだ。既に対策に乗り出している企業、自治体の動きも、課題のほか、各国の取り組みをまとめた。

7月1日からレジ袋の有料化が義務付けられるのは、コンビニなど。マイバッグの持参がさらに広がるという。レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。また、レジ袋の有料化は、レジ袋の削減率を高める契機となる。

(疑問)

日本の取り組みが遅れているとあるが、本当なのか。

(調べたいこと)

有料化することで、どれくらいごみを減らすことができるのか。

(自分の考え)

レジ袋有料化だけでなく、その他にも制度として取り組む必要がある。

こんな方法もあります

- ・ 学年や学級で、新聞記事から生まれた疑問を話し合い、整理することで、探究課題とすることもできます。
- ・ SDGsの17の開発目標を視点として持ち、様々な立場からの考えを理解することをねらいとして、継続的に記事を読む活動を設定する方法もあります。